

核物質防護に関する不適合情報

2026年10月5日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 3件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	原子力規制庁の現地検査にて、核物質防護設備の鍵の保管庫が、台帳の記載と異なる箇所に設置されていることが確認された。 調査の結果、協力企業から「作業効率化のため保管庫の場所を変えたい」との要望が当社担当者にあった際、当社担当者が、保管庫を移動しても問題ないと誤認し、セキュリティ部門の確認を得ないまま保管庫の移動を許可していた。対策として、保管庫を移動する際の手順を関係者へ再教育するとともに、現場の状況に合わせて台帳の記載を改訂した。 なお、保管庫自体は適切に管理されており、鍵の不正使用は確認されていない。	2026/6/30	
2	5号機建屋内での作業後、見張人に鍵の返却をした際、作業場所にある核物質防護上の扉が未施錠であると見張人より指摘を受けた。当該作業員はすぐに作業場所に戻り施錠を行った。 原因は、作業が長引き事務所に戻る時間が迫っていたために、当該作業員が施錠を失念したもの。 対策として、鍵の取扱者(借用人)は、解錠・施錠の一連の作業を指差呼称するとともに、鍵の取扱者以外の現場にいる作業員も、施錠状態をダブルチェックする運用を定め、関係者へ周知と注意喚起を行った。 なお、未施錠中の不法行為等は確認されていない。	2026/8/7	
3	核物質防護の設備更新における掘削作業において、周辺防護区域境界の車両ゲートを操作するための埋設ケーブルを損傷させ、車両ゲートが自動で操作できなくなった。 調査の結果、作業前の埋設物確認で、当該ケーブルが作業に干渉しないことを確認し、掘削作業も手順通りに行われていた。しかし、作業エリアの近傍に当該ケーブルが埋設されていることは現場の作業員に周知されておらず、当該作業員がわずかに作業エリアを超えて掘削してしまった際、ケーブルと接触した。 対策として、掘削作業時は、実際の作業範囲とその周辺エリアを含めた埋設物の調査を、作業員全員で確認する運用を定め、関係者へ周知と注意喚起を行った。 なお、不具合発生後車両ゲートは手動運用に切り替えて運用し、障壁機能は維持されていた。	2026/8/18	

4. 公表区分その他 11件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視カメラの録画機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2025/10/6	
2	監視カメラの洗浄機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2026/7/26	
3		2026/8/26	
4	協力企業より、入構証を紛失したとの連絡があり、当該入構証の無効化措置を実施した。 調査の結果、当該企業にて退職した作業員の書類を整理する際、誤って入構証も処分してしまっていた。 対策として、当該企業に対して入構証の取り扱いについて再教育を実施し、入構証の保管状況を定期的に報告する運用を定めた。	2026/7/31	
5	監視用の照明が、問題なく作動しているものの一時的に異常を知らせる状態となり、その後自然復旧したことを確認した。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2026/8/3	
6	監視用の照明が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2026/8/3	

NO.	不適合内容	発見日	備 考
7	監視カメラの録画機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、バックアップ用のカメラであったことから、代替措置は不要と判断した。	2026/8/13	
8	侵入検知器の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、維持されていた。	2026/8/27	
9		2026/9/2	
10	監視モニターの映像切替が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2026/9/1	
11	侵入検知器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/9/1	